

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

＜項目＞

第6章 患者の視点に立った質の高い医療体制の整備

第4節 県民・患者の医療に関する選択支援

とりまとめ担当課：保健福祉局保健医療部医療課

1 課題に対する平成25年度の実績

(1) 診療情報提供の推進	<p>→医療安全相談センターにおいて、患者やその家族からの相談に対し、問題解決へ向けてのアドバイスを日常的に行っている。(相談件数 1,901 件)</p>
(2) 治療の選択肢の多様化	<p>→医食農同源の取組みについて検討する医食農同源研究会(漢方理解促進等検討部会 1 回)を開催(2 回)した。</p> <p>→未病チェックシートの作成、高機能性食品研究として新たにレシピを作成、平成 24 年度に作成したレシピを一冊にまとめた「かながわの医食農同源メニュー」の発行(750 部)を行った。</p> <p>→医食農同源の考えや取組みを広く県民に普及啓発するチラシの発行(計 26,000 部)を行った。</p> <p>→食の専門家を対象とした医食農同源研修会(参加者 80 名)、一般の方を対象とした医食農同源セミナー(参加者 36 名)を開催し、「医食農同源」の健康観を普及した。</p> <p>→2 医科大学において、県民向けに漢方に係る講座を計 3 回実施し、県民に対して東洋医学に係る知識の普及啓発を行った。</p>

2 参考指標の推移

取組 区分	指標 区分	指標名	単位	神奈川県		出典等
				H24 年度	H25 年度	

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) 診療情報提供の推進

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	・ 問題解決へ向けての適切な情報提供が行われており、患者本人が医療機関から提供される情報をよく理解し、主体的に考えて自己決定できるように努めている。
評価理由	患者が医療に関する適切な選択が行えるように医療安全相談センターにおける情報提供を着実に進めている。
今後の取り組みの方向性	・ 引き続き、患者に対して必要な情報が提供されるように医療安全相談センターにおいて診療情報の提供を推進していく。

(2) 治療の選択肢の多様化

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	・ 医食農同源研究会、医食農同源研修会等により医療の提供側に対する東洋医学に係る知識の普及を図る一方で、「かながわの医食農同源メニュー」の発行や医食農同源セミナー等の県民向けの講座の開催により患者に対する東洋医学に係る知識の普及啓発を行い、治療の選択肢の多様化を図った。
評価理由	「かながわの医食農同源メニュー」発行や医食農同源セミナー等、県民に対する東洋医学に係る知識の普及啓発については着実に進めており、課題解決に向けて順調に進捗している。
今後の取り組みの方向性	・ H25 に引き続き県民向けに東洋医学に係る講座を開催するなど、課題解決に向けて東洋医学に係る知識の普及啓発を図る。

4 総合評価

評価	評価理由
A	医療安全相談センターにおける情報提供が患者の医療に関する適切な選択の一助を担っており、また、医食農同源セミナー等により東洋医学に係る知識の普及啓発が行われるなど、県民・患者に対する医療に関する選択支援の課題については、課題解決に向けて着実に進捗している。

5 特記事項

--